

AGILENT ADVANTAGE SILVER

The Measure of Confidence

ワークフローの
継続性を確保



マイクロアレイスキャナシステム向け

Agilent マイクロアレイスキャナシステム 向けのアドバンテージシルバー (ソフト ウェアアップデート権限付) プランでは、 計画的にコスト管理をしながら、優先対 応を受けることができます

Agilent マイクロアレイスキャナシステム向けのアドバンテージシルバー (ソフトウェアアップデート権限付) プランは、ライフサイエンス業界のラボのニーズを満たす契約内容となっています。この包括的なプランでは、光学系の性能を維持し、マイクロアレイスキャナを最高の条件で操作し、ピークパフォーマンスを得るための支援を行います。

本プランでは、すべての機器保守と修理サービスが受けられるので、1つの保証で安心が得られます。

このプランには次のような利点があります。

- **動作の信頼性**を高めることによる、ラボのダウンタイムの最小化とワークフロー中断の防止
- システムを最高レベルの精度に保つことによる、優れた**ピーク感度と再現性**
- 不測の出費がなく、定額での年間保証が可能であるため、**予算管理が簡単**

アジレントのサービスは工場トレーニングを受けた専門スタッフが実施し、90%を超えるサービスコールが初回訪問時に解決されています。また、世界中のお客様の98%から、アジレントのサービスに対して満足しているとの評価をいただいています。

このプランには、 以下のサービスが含まれています。

優先対応 — サービス時間や機材の取り寄せに関して優先的な対応を受けられます。お客様のサービスリクエストに対し、可能な限り迅速な解決策を提供します。

オンサイト修理 — 訪問による修理サービスを、ご要望に応じて無制限に提供いたします。これにより、お客様のシステムを稼働状態に復旧させ、ダウンタイムを最小限に抑えます。保証範囲には移動費および作業費が含まれます。

修理に必要なすべての部品と補用品 — 修理に必要な消耗品と補用品を含め、修理に使用するすべてのアジレント純正部品は、本プランの費用に含まれます*。

年1回の予防保守 — 広範囲のレーザーアライメント、リキャリブレーション、診断手順を含め、システムが最高のパフォーマンスを発揮できるよう維持するために、定期的な保守点検作業のための訪問が含まれます。

ハードウェアおよびソフトウェアの電話によるサポート — 電話1本で、ハードウェアとソフトウェア両方の技術サポートを必要な時に必要なだけご利用いただけます。

ソフトウェアメディアアップデート — Agilent マイクロアレイスキャナソフトウェアに対するすべてのアップデートと拡張機能がリリース時に出荷されるため、常に最新の機能をご利用になれます。

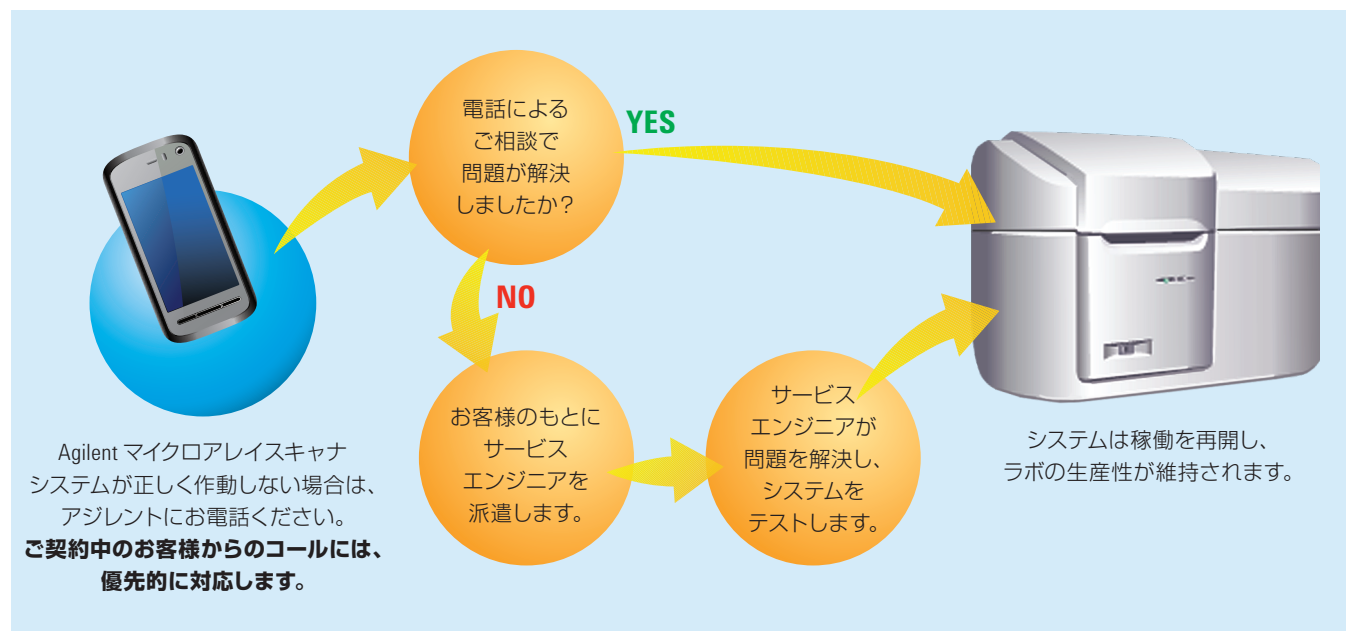
アジレントサービスギャランティ — 修理が100%保証されるので安心して日々の分析に取り組むことができます。サービス契約に含まれるアジレントの機器が修理で修復できない場合は、新品と交換いたします。

システムワークフローの保証範囲 — Agilent スキャナと Agilent ハイブリダイゼーションオープンの両方が保証されます**。



Agilent Technologies

Agilent アドバンテージシルバー (ソフトウェアアップデート権限付) では アップタイムが最大化されます



アジレントサービスギャランティ

修理が 100 % 保証されるので安心して日々の分析に取り組むことができます。

サービス契約に含まれるアジレントの機器が修理で修復できない場合は、新品と交換いたします。

Agilent アドバンテージシルバー (ソフトウェアアップデート権限付) プランは、サービスコストを最小化し、アップタイムを最大化します。

カスタムコンタクトセンタ
フリーダイヤル **0120-477-111**

アジレントが提案するアドバンテージサービスプランおよびその他のサービスに関する詳細については、担当営業にお電話いただくか、ホームページにアクセスしてください。
www.agilent.co.jp/chem/service:jp

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許可されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。アジレントは、本文書に誤りが発見された場合、また、本文書の使用により付随的または間接的に生じる損害について一切免責とさせていただきます。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2014
Published in Japan, June 6, 2014
5990-3250JAJP

Revision 1.1

